

文化審議会著作権分科会 著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会
 - これまでの検討の状況 -

テーマ：「クラウドサービス等と著作権」（平成25年度～平成26年度）

※ 平成25年度は、法制・基本問題小委員会（著作物等の適切な保護と利用・流通に関するワーキングチーム）において検討

➡ 「クラウドサービス等と著作権」 報告書

（平成27年2月：文化審議会著作権分科会 著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会）

テーマ：「クリエイターへの適切な対価還元」（平成27年度～）

※ 著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会において検討し、各年度において「審議の経過等について」を公表。

	私的録音	私的録画
平成27年度	(1)「クリエイターへの対価還元についての現状」、(2)「補償すべき範囲」、 (3)「対価還元の手段」の3点について順次検討を行うこととし、(1)に 関してヒアリングを実施	
平成28年度	(1)「クリエイターへの対価還元についての現状」の整理 (2)「補償すべき範囲」の整理	(1)「クリエイターへの対価還元についての現状」の整理 (2)「補償すべき範囲」の検討
平成29年度	(3)「対価還元の手段」の検討 → 3つの対価還元手段について、 基本的考え方及び各手段の課題 や考え方等の意見整理 [① 私的録音録画補償金制度 ② 契約と技術による対価還元 手段 ③ クリエーター育成基金 → 私的録音実態調査も実施	
平成30年度 (今年度)	(3)「対価還元の手段」の検討 → 具体的な制度設計に向けた検討	(2)「補償すべき範囲」の整理 (3)「対価還元の手段」の検討 「対価還元手段の在り方について、方向性を示していくことが必要」 (H30.3「審議の経過等について」)